



平成30年度  
学校だより  
No.16

# 若竹

平成30年11月19日  
水戸市立千波小学校

【めざす児童像】

・明るく元気な子  
・思いやりのある子

・意欲的な子  
・誠実な子

・よく考える子  
・進んで働く子

## 学校へようこそ&千波っ子まつり

茨城県では、11月を「いばらき教育月間」とする条例を制定しており、水戸市においても学校・家庭・地域連携による教育を一層推進しています。千波小学校もその趣旨を踏まえ、11月3日(土)に、学校公開「学校へようこそ」を実施するとともに「千波っ子まつり」(PTAバザー)を同時に開催しました。学校公開とバザーを同日開催するのは、本年度が初めてになります。



### ◆午前の部(授業公開)



児童のみんなは、1～3校時が公開授業でした。保護者の皆様やおじいちゃん、おばあちゃん、そして、たくさんの地域の皆様に参観いただきました。とくに、4年生は、いじめをなくそう人権教室を開催し、人権擁護委員の4名の講師の先生をお招きして授業を行いました。いじめとはどのようにもの

か、具体的な登場人物



の心情に従っての授業をしていただきました。4年生は、それぞれ互いの立場を考え、いじめについて活発な意見の交換を行いました。

### ◆午前の部(バザー準備)



一方、バザー委員の皆さんは、午前中から家庭科室に食材、機材を搬入して、午後からの模擬店や食品販売に向けての準備に大忙しでした。

模擬店に向けての準備は、1学年委員さんがポップコーン、2学年委員さんが綿あめ、3学年委員さんはフランクフルト、5学年委員さんはチョコバナナを担当してくださいました。



### ◆午後の部(桜並木影絵鑑賞、室内レク、バザー、模擬店)

午後は、児童のみんなは低学年、高学年に分かれて活動しました。体育館で、桜並木さんの影絵劇と4学年委員さんの〇×クイズを楽しむグループ、バザー・模擬店を楽しむグループです。また、バザーには、開催時刻前より多くの方が並び、大盛況でした。はじめて参加した児童からは「楽しかった、おもしろかった」との感想が多く出ていました。



本年度は初めての「学校へようこそ」と「バザー」の同日開催でしたが、開催に際しては、多くのご感想、ご意見をいただきました。次年度の開催に向けて生かしていきたいと思っております。

今後も学校だより「若竹」を通して学校の様子をお伝えしたいと思っています。よろしくおねがいします。

「若竹」カラー版や千波小の日々の様子は 千波小ホームページから <http://www.magokoro.ed.jp/senba-e/>